

～令和4年度第75回共同募金結果報告～



赤い羽根だより



グラウンドに人工芝を張りました 一の割自然保育園 (春日部市)

御礼

令和4年度共同募金運動は、引き続きコロナ禍の影響が残る環境下での運動ではありませんでしたが、多くの寄付者の皆さま、募金ボランティアの皆さまに支えられ、運動期間が終了しました。このほど全ての助成先が決定しましたので、募金実績及び助成結果につきまして、ご報告申し上げます。

今年も、10月1日から運動を開始します。コロナ禍で様々な制約を受けていた状況は、徐々に緩和しつつあり、ボランティア団体による地域での募金活動も再開し始めることと予想しています。今年度も、「つながりをたやさない社会」を目指し、地域で活動する福祉団体への支援を進めてまいります。

皆さまの変わらぬご理解・ご協力をお願い申し上げます。

令和5年6月

社会福祉法人埼玉県共同募金会

会長 池田一美

社会福祉法人埼玉県共同募金会

〒330-0075

さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65

彩の国すこやかプラザ内

TEL 048-822-4045

FAX 048-824-9819



赤い羽根 さいたま 検索

運動報告

募金総額	8億 2,298万 9,983円
赤い羽根募金	5億 1,716万 5,446円
地域歳末たすけあい募金	2億 8,594万 1,835円
NHK歳末たすけあい募金	1,988万 2,702円

再開しつつある募金活動

令和4年度に街頭募金を実施した募金ボランティア団体は、令和3年度から209団体増えました。結果、街頭募金の寄付額は、前年度から約500万円の増額となりました。

コロナ禍以降、活動を自粛する募金ボランティア団体が多かったですが、感染症の状況の変化に合わせ、地域では、募金活動が再開し始めています。



赤い羽根自動販売機の設置促進

清涼飲料水を購入することで、寄付につながる「赤い羽根自動販売機」に、新たにアイスクリーム自動販売機を取り扱う江崎グリコ株が協力企業として加わりました。令和4年度は、富士見市内公園に2カ所と県内福祉施設に1カ所を設置しました。

令和5年3月末時点で赤い羽根自動販売機は、県内の設置台数が238台で、年間の寄付金額は、319万円にのぼり、助成財源として活用しました。



コロナ禍の生活支援事業への重点助成

令和4年度にフードパントリーや子ども食堂など地域住民を対象にした生活支援に対する重点助成事業は、延べ102団体を助成決定しました。この助成金によって、支援を必要とする子どもたちなど延べ50,000人の生活支援につながっています。

昨年度は、食支援を行う団体からのニーズに応え、食料を保管しておける冷蔵庫の購入費用を対象経費に加えました。



助成結果

●助成財源

(単位：円)

募金種別	赤い羽根募金	地域歳末たすけあい募金	NHK歳末たすけあい募金	合計
令和4年度募金	517,165,446	285,941,835	19,882,702	822,989,983
共同募金助成準備金 ※	87,457,818	39,079,257	4,525,933	131,063,008
計	604,623,264	325,021,092	24,408,635	954,052,991

※令和3年度の助成残金及び積立期間（3年間）が満了した災害等準備金など

●募金の使いみち（助成結果）

8億325万5,388円

(単位：円)

	赤い羽根募金	地域歳末たすけあい募金	NHK歳末たすけあい募金	合計
令和4年度助成額	496,141,365	287,491,388	19,622,635	803,255,388

このほか、9,344万4,000円を募金運動経費に、5,735万3,603円は次年度の助成準備金として繰り越しました。

事業分野別内訳

①市町村社会福祉協議会が行う福祉活動に 5億4,265万5,388円（63件）

- ・地域における子育て支援等
- ・歳末に行う低所得世帯などを対象にした慰問品配付等



②つながりをたやさない社会づくり支援に 【重点助成事業】 4,196万円（102件）

- ・コロナ禍で生活に困窮している世帯を対象にしたフードパントリー活動等
- ※令和5年9月に総額1,500万円を助成予定



③社会福祉施設の補修や備品整備に 1億3,745万5,000円（68件）

- ・老朽化した施設の補修
- ・授産活動に必要な設備の整備、福祉車両の購入等



④民間団体が行う福祉を目的とした事業 4,437万9,000円（34件）

- ・福祉情報の発信や相談事業等



⑤県内の児童養護施設の子ども達の進学費用に 1,211万7,000円（26件）

- ・大学や専門学校の入学金や初年度の授業料等



⑥災害時にボランティア等を支援するための準備金に 2,468万9,000円

- ・災害ボランティアセンターの開設や活動に必要な備品の購入等





助成先からの ありがとうメッセージ



「フードパントリー活動に」

ひとり親世帯や経済的に困窮している方を対象に、生理用品や調味料、子どものお菓子などを配付することができました。

利用世帯からは「とても助かります」と声をいただいています。

子ども食堂 BASE (入間市)



「子ども食堂・クリスマスイベントの開催に」

助成金で食材を購入して、子育て世帯に対し、無料でお弁当を配付することができました。

また、クリスマスイベントも開催して、参加した家族からは「出かける機会が減った中で、このような楽しい会に参加できてよかったです」と大変喜ばれていました。

楽しく食育クラブ (さいたま市)



「全自動洗濯脱水機の購入に」

26年間使用してきた洗濯機から、新しい洗濯機に買い替えました。

故障する心配も無くなり、毎日計画的に洗濯ができ、仕上りも衛生的にとっても良く、利用者の皆さんも大変喜んでます。

みずほの里 (加須市)



「送迎車両の購入」

手すりやステップが完備された車両を購入することができました。利用者が安全に乗り降りできる環境を作ることができました。

寄付者の皆さんのあたたかい気持ちが詰まっている送迎車を大切に使いしていきます。

若草苑 (熊谷市)

愛ちゃん と 希望くん



©中央共同募金会

“ありがとう”の声をホームページや
YouTubeでご紹介しています。



心つなぐ。笑顔つくる。共同募金

